

# 健康と光線

## 増加した 成人型アトピー性皮膚炎

アトピーは遺伝性の過敏症に  
対して命名された言葉ですが、  
かかる素因の上に生じ掻痒の著  
しい皮膚炎がアトピー性皮膚炎  
です。乳児期には滲出傾向が著  
しい発疹が顔面、頭部などに好  
発し、年長になるにつれて軀幹、  
四肢関節屈側などに移行し、乾  
燥、肥厚が目立つようになりま  
す。

私が医学生であった昭和30年  
代の前半は、アトピー性皮膚炎  
は乳幼児湿疹とか小児湿疹と診  
断されており、ステロイド療法  
はありませんでしたが、経験論  
から、小学校までに患者の大半  
は軽快し、思春期まで持ち越す  
のは稀でした。しかしステロイ  
ドが使われるようになって数十  
年を経て、成人になっても治ら  
ない患者が多いと、以前は考え  
られないことが起きています。

## ステロイド療法の限界

私が医師になったのと同後し  
て用いられるようになったステ  
ロイドは、アトピー性皮膚炎で  
も即座に症状を改善する、それ  
までの医学常  
識をくつがえ  
す即効的効果  
を示し、今日  
まで代わる薬  
がない選択薬  
として使われ  
ています。し  
かしこれを境  
にアトピー性皮膚炎は治りにく  
く再発を繰り返すようになり、  
また加齢に伴いステロイドが効  
きにくく発疹が顔面に及ぶ患者  
も増えています。そのためステ  
ロイドの効果を高める治療法が  
工夫されていますが、やはり効  
果は一時的で満足するには程遠  
いのが現実です。

## アトピー性皮膚炎の光線療法

### ステロイドと異なる過敏症抑制効果

サナモア光線協会  
サナモア中央診療所

医学博士 宇都宮 光明

このようにアトピー性皮膚炎  
が治りにくくなった一半の理由  
は、ステロイドの過敏症を強力  
に抑制する薬理作用で見掛けは  
症状をなくしても、却って病氣  
は内攻し自然治癒力が働かなく  
なったのではないのでしょうか。  
しかし皮膚科学会は現状をいか  
がわしい民間療法が正しい治療  
(ステロイド療法)を受ける機  
会を患者から奪ったことにある  
と責任を転嫁しています。しか  
しステロイド療法で治らないか  
ら民間療法を頼るのです。実際、  
ステロイド療法に得心が行かな

サナモア光線療法はプバ療法  
の原理を応用した治療法ですが、  
使い方は異なり、フルスペクト  
ル光線を長期に連続して使用し、  
過敏症を抑制すると共に自然治  
癒力を高めてアトピー体質を改  
善し、最終的に治癒に導く对症  
療法を域を越えた治療法です。  
ただしステロイドのような即効

いから薬をも掴む気持ちでサナ  
モア光線療法を受け心から喜ん  
でいる患者は決して少なくあり  
ません。私は皮膚科学会がステ  
ロイドを唯一効果のある薬と過  
大評価せず、ステロイドの限界  
やステロイド以外の治療法の効  
果について検討すべき時が来て  
いると考えています。

## サナモア光線療法は必ず効く

近年、紫外線に対する感受性  
を高める薬剤と紫外線Aを組み  
合わせたプバ療法が  
ステロイドが効きに  
くいアトピー性皮膚  
炎の治療に用いられ  
ていますが、光線に  
生理的に過敏症を抑  
制し自然治癒力を促  
す効果があるためで  
す。

性はなく、効果を体験するに  
は越えないとならない壁があり  
ます。

アトピー性皮膚炎の治療法は  
「光線療法学」に記載しました  
が、原則としてステロイドを中  
断する方向で治療しますので、  
ステロイドを中断したりバウン  
ドに加え、光線の皮膚への刺激  
で症状が悪化する陽性反応（好  
転反応）が強く出る例がありま  
す。この反応は自然治癒力を引  
き出し、治る機転を促す一里塚  
で避け難い面がありますので、  
前以って了解を得て症状が悪化  
しても治療を続けることを納得  
してから行うようにしています。  
この陽性反応は一過性で治療を  
続ければ必ず改善しますので、  
希望を持って治療を続ければ必  
ず効果を体験できます。そのた  
めにも治療法、治療経過で疑問  
や不安がありましたら、是非と  
もお近くの治療院か当協会まで  
お問い合わせいただき安心して  
治療を続けて下さい。

なお光線治療院では多灯照射  
で光線療法を受けられますので、  
比較的早い段階で効果が期待で  
きますので、治療院で体験する  
のも一つの選択肢としてお勧め  
します。

発行所  
〒153-0063  
東京都目黒区目黒  
4-6-18

サナモア光線協会

年4回発行  
会費年500円  
電話 東京(03)  
3793-5281  
3712-5322



# 一病息災

# 一病息災

## 股関節の病気

サナモア光線治療院

院長 医学博士 宇都宮 正範

### 病気の解説

股関節は人体における最大の荷重関節であるため、関節周囲は関節唇とその周囲の強力な靱帯によって囲まれ非常に安定していますが、傷害された場合には、日常生活に重大な支障をきたします。

代表的な股関節の病気には、変形性股関節症がありますが、

これは、股関節における関節軟骨に何らかの変性が生じた状態で、原因によって、一次性(特発性)と二次性に分類できます。本邦では、二次性股関節症、なかでも発育性股関節脱臼あるいは臼蓋形成不全による関節の形態異常に起因するものが80%以上を占めています。次に、本症の大腿骨頭壊死症ですが、読んで字のごとく、大腿骨頭が循環

不全により壊死に陥る病気です。壊死発症の原因の明らかな症候性大腿骨頭壊死症と、発症に至る明らかな原因を特定できない特発性に分類され、特発性にはステロイド性とアルコール性があります。本症は、長年ステロイドを内服していた既往があるため、ステロイド性の大腿骨頭壊死症と考えられますが、ステロイドの長期連用による副作用

症例：73歳、女性

主訴：歩行時に右股関節痛。杖を使えば階段の昇降は可能。

起始・経過：3年前に再生不良性貧血にて入院加療後、プレドニン5mg内服し経過観察されていた。平成12年4月頃から歩行時の右股関節痛を認め、整形外科を受診し大腿骨頭壊死症と診断されたが、手術を拒否しサナモア光線療法で治したいと希望され11月に来院した。

治療：①左側臥位にて30分

右股関節を2灯で前後からはさむように照射し、足裏、膝も同時に照射した。

②仰臥位にて20分

左右の股関節、左右の大腿部から膝までを4灯で照射。

ABカーボンで始めて、3回目から股関節にはBDカーボンを使用した。

経過：当初、週に1回のペースで治療を開始したが、3回終了後に、寝返りが楽にうてるようになり改善を自覚。8回終了後には、歩行に自信がもて、速歩も可能となり、11回終了時点で、患側の足を組んで、靴下をはけるようになった。この頃から、光線療法の効果を確認し、現在は週に2回来院している。

の1つなのです。

### 病気と光線療法

股関節の病気に対し、サナモア光線療法は、全身の血液循環を改善するとともに、局所の関節や筋肉を柔らかくし、筋緊張状態を解くため、著明な鎮痛効果を発揮します。その効果は、初回治療から自覚されますが、良好に維持するためには、最低でも五回以上の治療が必要となります。また光線療法は、発病初期の変形が軽度な時期から始めた方が、より効果的ですので、なるべく早期から行うことをお勧めします。本症の場合、症状が出現してから、六か月という時期に治療を開始できたことも、開始三回で顕著な効果を認め、その後の早い回復をもたらした一因と考えられます。仮に病院で手術を勧められたとしても、その前に、是非、サナモア光線療法をお試し下さい。

\*

\*

\*

\*



## サナモア便り

vol.5

宇都宮 正範

## 第四期サナモア光線治療師養成講座開講のご案内

第四期サナモア光線治療師養成講座を、四月にサナモア光線治療院にて開講します。本年も昨年同様、光線治療師の養成を行う予定でありますが、特に今回より、地方からの参加者に配慮してカリキュラムが変更となり、受講日数が六日間から四日間となります。まだ応募可能で

## 開講日程

4月13日(金)	午前11時～午後5時
4月14日(土)	午前10時～午後5時
4月27日(金)	午前11時～午後5時
4月28日(土)	午前10時～午後5時

すので、ご希望の方は至急ご連絡下さい。

## 第五回

## 「光と熱研究会」のお知らせ

医療に関連した話題の講演や治療例の報告を中心とした研究会を開催していますので、一般のサナモアご愛用者の方も是非ご参加下さい。なお参加は無料です。

日時：四月二十一日(土)

午後二時

場所：サナモア光線治療院

三階会議室

## 治療院紹介

このコーナーでは、新規に光線治療院を開業された先生方や、既に開業されてご活躍中の先生方を紹介させて頂いております。

## 霧が丘治療院(写真上)

(平成十二年十二月十一日開院)

電話：〇四五―九二一―八二〇三

住所：横浜市緑区霧が丘三十四

交通：田園都市線青葉台駅から

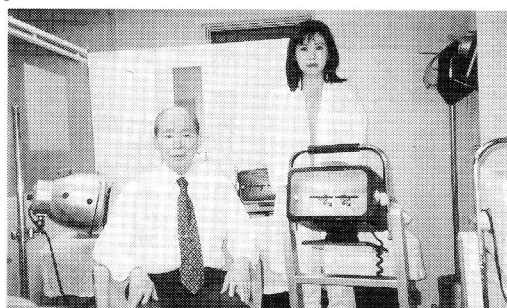
市営バス65系統に乗車、

中丸入口バス停下車徒歩

二分(黒沢スタジオ裏)



橋本由美子先生



上野健太郎先生と尾崎郷子先生

## ◆ 募 集 ◆

## サナモア光線治療師

当協会の趣意に賛同され、サナモア光線療法の普及にご協力頂ける方、治療院の開業を検討なさりたい方は、お問い合わせください

## サナモア光線治療院

〒153-0063

東京都目黒区目黒1-23-11

TEL (03) 5759-3710

FAX (03) 5759-3720

## ウエノ光線療研(有) (写真下)

電話：〇七八―三三三―一三五八

住所：神戸市中央区下山手通三十一

五十一

院長：上野健太郎先生

一言：昭和二十四年、先代の上

野貞が宇都宮義真先生の

御指導と後援によって、

光線治療所を現在の場所

に開設。以来、半世紀を

越えてサナモア光線による

治療と相談・指導を通

して光線療法の普及に努

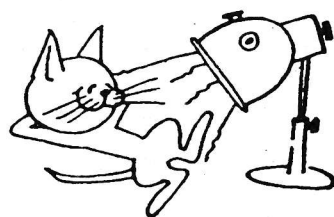
め、サナモア光線治療器

とカーボンの販売を業として今日に至る。

治療：予約制



## ☆皮膚潰瘍



## — 治 験 例 報 告 —

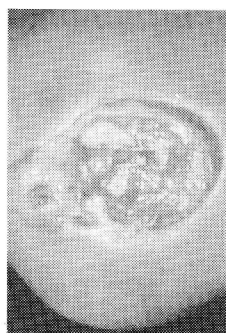
**症例** 32歳 男性 知的障害者  
**症状** 小児期より自傷行為は見られたが、三年前、養護施設にて頭部を地面に打ちつける自傷



治療中の患者

行為を繰り返し、頭皮が一部欠落。数日後、創部に感染を併発し、五百円硬貨の大きさに腫れたため、自宅に帰された。幾つかの病院を受診したが一向に治らず、大学病院では皮膚潰瘍と診断され、痂皮(かさぶた)の下は壊死をおこしている可能性があるがあるので、皮膚移植をする必要があると説明された。両親はこの説明に納得できず、サナモア愛用者である母親が相談に来られたため、光線療法で痂皮は必ず自然に剥がれるから、病院での診療と並行して行うように強く勧め、治療を開始した。

**療法経過** カーボンはBCとABを交互に用いて、創部を三十



治療開始三ヶ月後

五百円硬貨大の創部

分以上照射するように指示。早速、朝一時間、夜一時間の治療を開始した。身体は絶えず動かし、じっとしていないため、頭の創部だけに集中して照射した。三か月後、痂皮が自然に剥がれて、下からピンク色のきれいな薄皮の張った肉芽が表れた。病院の医師達も驚いたが、その後も光線療法を続け、円形の創部は周囲から少しずつ新しい皮膚が出来てきて、二か月後には完全に塞がった。

神戸市 ウエノ光線療研  
 上野 健太郎氏報告

TEL 〇七八—三三二—三三八

## ☆腎癌術前術後

**症例** 62歳 女性 主婦

**症状** 昨年二月頃より右腰部に鈍痛を自覚し、血尿も認めため病院を受診したところ、右腎からの出血が疑われ、止血剤で様子を見るように指示された。しかし、二週間内服しても血尿が治らないため、姉に相談したところ、当院を紹介され、七月二十五日より光線療法を開始した。

## ☆膝関節障害

**症例** 70歳 女性

**症状** 三十数年来的サナモア愛用者。運動を行っている最中に、突然、膝裏がプチッといって、立つことも歩くこともできなくなったと相談されたため、治療法を説明し、原因は病院で検査してもらうように話した。

**療法経過** 治療は膝裏をBBカーボンで、腰部をBCカーボンで、気持ちが良いれば何時間でも照射するように指示した。翌朝には何とか立てるようになったため、家族とともに病院を受診し、

**療法経過** BDカーボンを使用し、三灯または四灯照射法にて治療を開始。最初は、左側臥位にて、腰から臀部に30分、顔面10分、膝20分、次に、腹部と後頭部と足裏に15分同時に照射した。体位を仰臥位に変更後、第一集光器を用い、右頸部に15分、左側腰部に15分、右膝側面に15分照射し、次に、左頸部に15分、右側腰部に15分、左膝側面に15分照射して治療を終了。翌日、血

膝関節周囲の腱を傷害したと説明を受けた。入院を勧められたが、光線療法で治したいと帰宅し、指示通りの治療を続け三週間位で改善した。数日後、今度は腹筋運動中に再び膝痛が出現したため、BBまたはBCカーボンにて膝、膝裏、腰部を照射し、股関節をBCカーボンにて照射したが、翌日には、痛みはほぼ改善し、歩行もできるようになった。

福岡県春日市  
 育美健康光線療研

山崎 いく子氏報告

TEL 〇九二—五八一—二〇三九  
 五七二—一五七三

尿が止まったと報告を受けたが、再度病院での精密検査を受けた方が良いことを説明した。光線治療は継続したが、再検査にて右腎に癌があると診断されたため、入院となり手術を受けた。退院後、在宅光線療法と併用で当院での治療を再開し、手術創も治癒し良好に経過している。

川崎市 東京光線治療院

海渡 一二三氏報告

TEL 〇四四—七三二—五〇六七



# サナモア青森大会

主催 みちのくサナモア光線愛好会  
共催 ㈲みちのく光線療法研究所

平成13年2月11日、サナモア青森大会が青森市文化会館に於いて開催され、宇都宮光明氏より「光線療法と薬物療法の相違点」に関する講演があり、木村守一氏よりアトピー性皮膚炎を克服した体験が発表されました。ここに木村守一氏の体験発表の要旨と山田貴子氏のアトピー性皮膚炎との壮絶な闘いを記した体験記を掲載します。

皮膚科医の指示とは逆のことをして、アトピーが良くなりました。

青森県八戸市  
木村 守一 34歳



木村守一氏の体験発表

小学校の三年生頃から皮膚の軟らかいところにアトピー性皮膚炎が始め、薬局で塗り薬を買って塗布していましたが、症状が悪化したため病院の体質改善や塗り薬を塗る治療を受けました。しかし一向に良くなりえず、病院を数ヶ所変えても駄目で、漢方薬、民間療法に手を出しては、また悪くなって病院に通うといった悪循環を繰り返していました。

約二年半位前に看護婦さんの紹介でサナモア光線療法を知り、思い切って治療を受けることにしました。その頃は顔と首の症状が特にひどく、週一回から二回治療院に通い四台から五台で紫外線量の少ないカーボンから照射し、後から「はつらつさん」

を購入して自宅で毎日照射するようにしましたが、長期に使用したステロイド軟膏の影響で首から黄色い分泌物が出続けました。辛抱して約十ヶ月程でようやく分泌物が治まり、首の黒ずんだ皮膚がはがれ落ちて綺麗になり、顔の方は乾燥した肌でしたが、今では自家製の油分が出るまで回復しています。

皮膚科の先生は、日光に当たるな、汗をかくなと必ず言いますが、私は逆のこと、即ち光線に当たることでアトピーが良くなった体験から、現代医学とは何なのかと疑問に思っています。確かにステロイド軟膏を使うと一時的には良くなりますが、止めれば再発し、骨を溶かすというような重大な副作用があるからです。

最後に、私は自分自身の体験を通して、アトピー性皮膚炎で苦しんでいる方々に光線療法を勧めたいと思います。最初は皮膚症状は悪くなりますが続ければ必ず良い結果が出ます。この真実を教えてくれた最高の名医、太陽と、親身になって治療してくれた㈲みちのく光線

療法研究所のサナモア光線治療院の先生方に心より感謝しています。

病院の薬をきっぱり止め、地獄の苦しみを経て治る確信を得ました。

青森県八戸市  
山田 貴子 30歳

私がサナモア光線療法を始めた切っ掛けは知人の紹介です。丁度その頃、二歳から二十数年患っているアトピーで通院している皮膚科の治療法に不安を感じ始めていた時期だったので、それでも薬を飲み続け、軟膏を塗り続け、頭から足の先ま



光線療法開始直後

で薬漬けになっていました。薬を使っている間は肌はキメ細かく綺麗になるので、アトピーが治るようになっていきましたが、炎症を抑えるだけと聞いてとてもショックでした。病院からは運動で汗をかくこと、温泉、日光浴を禁止され、ストレスを感じていました。また最近では掻いた傷口が膿むと治りにくくなっており、服用したステロイドで免疫力が落ちていたのです。もう一つ不安だったのが、皮膚科で「妊娠したら服用薬を止めるように」と言われ、子供はどうなるのだろうという事でした。これまでに体の中に蓄積し(六ページへ続く)



光線療法五ヶ月後



(五ページから続く)

たステロイドの影響はどうなのか、私と同じアトピーで薬漬けになるのか、急に怖くなる時もありました。

そんな生活の中で光線療法を紹介されたのですが、最初は全然汗が出ず、アトピーが治るとは信じていませんでした。病院とは一転した治療法に不安でしたが、もしかしてという気持ちで一心で光線療法を受けることにしたのです。その日から病院の薬はきっぱりと止めましたが、数日後、光線と薬のリバウンドで皮膚がポロポロむけ始め赤く腫れてきました。顔は目の上から腫れ、外に出られないため会社から長期休暇をもらい、地獄のような痒さとの苦闘の日々が始まりました。

二ヶ月が経ち、皮膚の状態は最悪になりました。私は前にも増して一層不安になり、泣いてばかりいました。顔は唇のラインがわからない程赤く腫れ、汗が出て、鏡を見るのが怖くなりました。首や足からも掻いては汗が出て、足は二倍近くに腫れ上がりつま先の骨も見えない程

でした。その時は病院に行くか

という話も出て、東京の宇都宮光明先生の御指導を頂いたりしました。とにかく掻くなというのが皆の口癖になりましたが、掻いてしまうのです。ステロイドを多く使った所の皮膚がむけて裂け、服にべったりと張り付き、不安で病院の薬に手を出しそうになりました。一方でステロイドのせいで血管も細くなっていたようで、異常に寒さを感じ、暖房をつけても震える程寒いのです。そんな中、治療院に通いながら家でも顔を20分、腹部を1時間、足を1時間という感じで、毎日光線を照射し続けました。

三ヶ月目になって少し黄色い汗ですが発汗するようになり、顔の赤みや腫れが引き、掻いても汗が出ない強い肌になってきました。辛かった日々が嘘のようで、初めて治ると実感できたのです。両親にも私にも笑顔が戻り、精神的にも何ともいえない解放感がありました。四ヶ月で仕事に復帰しましたが、痒みもなく、かさぶたがはがれてピンク色の元の肌より綺麗な肌に

なり、冷え性もなくなりました。

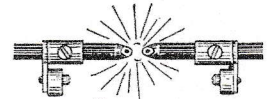
現在、五ヶ月目に入りましたが、ステロイドを使っていたなんて信じられない位、確実に少しずつ肌が軟らかくなっています。顔もゴワゴワした肌から化粧水をつけなくても柔らかい肌になりました。自分に少しずつ回復力、免疫力がついたのがわかり、まるで夢のようです。今はまだ完全に治るまで治療中ですが、二十数年続いたアトピーが治り、本来の肌になるのがとても楽しみです。気を抜かず、治療を続けたいと思います。

そして苦勞をかけ心配をかけた両親といつも励まして頂いた(旬)みちのく光線療法研究所のサナモア光線治療院の先生方に感謝の気持ちで一杯です。本当に有難うございました。

### サナモア体験記募集

サナモアの効果は体験しないと信じられないところがありますが、実際に効果を経験した体験記ほど説得力のあるものはありません。ついでに体験記をお送りくださいますよう、お願いいたします。

サナモア



Sanamoa

サナモア光線協会

趣意書

サナモア光線協会は、太陽光線こそ健康を増進する自然の恵みの源泉であり、生命力を高めて病気の予防、治療に効果があるとの観点に立ち、太陽光線に近似したフルスペクトル光線を放射するサナモア光線療法の啓蒙、普及活動に努めることで、国民の健康、福祉に貢献します。

サナモア光線協会は、サナモア光線療法に対する認知と評価を高めるため、一、季刊紙、「健康と光線」の発行。  
二、サナモア光線治療師の募集と育成の事業を行います。

サナモア光線協会

医学博士 宇都宮 光明

「健康と光線」の購読者を募集します。  
また事業の詳細はお問い合わせ下さい。

〒153-0063 東京都目黒区目黒4-6-18

サナモア光線協会 TEL (03) 三七九三—五二八—  
(三七一—五三三三—)

(本紙の無断転用を禁止します。)